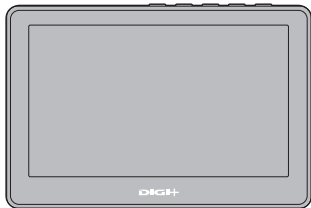


ポータブル ビデオレコーダー

取扱説明書



■ご使用前に

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

※本書の内容を無断で転載や複製をしないでください。

※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

※当社では常に製品の品質の改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。

※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。

※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品に関してご不明な点はチャットボットを利用してお答えいたします。

右記のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取るとチャットボットのページにアクセスできます。

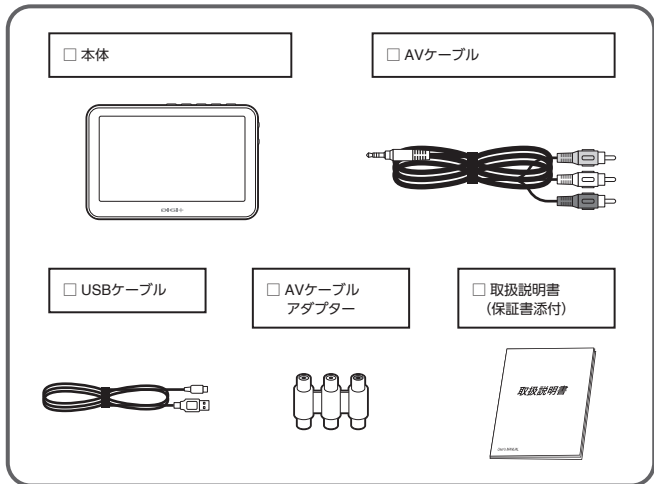


目次

はじめに	3	ファイルの再生	25
セット内容	3	動画を再生する	25
安全上のご注意	4	音楽を再生する	26
使用上のご注意	10	画像を表示する	27
各部名称	12	録画/録音	28
電源オン/オフ	14	動画を録画する	28
電源オン/オフ	14	音声を録音する	29
充電	15	設定	30
充電する	15	本製品の設定	30
外部接続	16	主な仕様	32
パソコンと接続する	16	トラブルシューティング	34
microSDメモリーカードのセット ..	17	アフターサービス	37
USBメモリーのセット	18		
映像出力機器の映像を入力する	19		
音声出力機器の音声を入力する	20		
本製品の映像をテレビに出力する ...	21		
ヘッドフォン/イヤフォンを使う	22		
ホーム画面	23		
ホーム画面の表示	23		
ホーム画面の操作	24		

セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。
※イラストと実際の形状は、変更になったり、若干異なる場合があります。



※micro SDメモリーカードは含まれておりません。市販品をご利用ください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



注意







取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1: 重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3: 物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 (してはいけないこと) 禁止	 水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないこと 水ぬれ禁止	 ぬれた手でさわらないこと ぬれ手禁止
 分解しないこと 分解禁止	 指示を守ること (必ずしなければならないこと) 指示	 電源プラグを抜くこと 電源プラグを抜く



警告



指示

○下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因になります。

・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合

- ・本製品内部に水や異物が入った場合
- ・本製品を落とした場合
- ・本製品が破損した場合

○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因になります。

上記の問題が発生した場合は、電源を切って、サポート窓口にご連絡ください。

⚠ 警告



ぬれ手
禁止

○ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



分解禁止

○修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因になります。



水ぬれ
禁止

○本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因になります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



禁止

○本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

○テーブルクロスやカーテンなどを掛けないでください。じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

○自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因になります。



禁止

○本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。



禁止

○梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。



禁止

○落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因になります。



禁止

○ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因になります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 警告



指示

○次の場所では電源をお切りください。

- ・満員電車の中など混雑した場所
 - ・病院内や医療機器のある場所
 - ・航空機内
- 電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。



指示

○植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。



指示

○静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災の発生するおそれがあります。静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。



指示

○充電電池の液漏れや、変色、変形その他の異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。

○充電電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。



禁止

○ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因になります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。



禁止

○下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因になります。また、部品の劣化や破損の原因になります。

- ・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
- ・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
- ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

⚠ 注意



○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。



○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。



○ご使用になるとき本製品やコードなどを傷つけたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因になる場合があります。



○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因になります。



○ディスプレイの表面にある、パネルを無理にはがしたり傷つけたりしないでください。ディスプレイが破損したときに破片が飛散し、ケガの原因となることがあります。



○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因になります。



○本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。



電源プラグ
を抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。



○他の電気機器に隣接して設置した場合、互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合は他の電気機器からできるだけ離してください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意



禁止

○本製品から異音が出た際は使用を中止してください。聴力に悪い影響を与えるおそれや、本製品の故障の原因となるおそれがあります。



指示

○本製品を無理な体勢で取り扱ったり、落下して本製品が故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。ご注意ください。



指示

○音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けて音声を聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



指示

○本製品をお手入れする場合には接続しているものを全て取り外し、電源をオフしてから行ってください。



指示

○健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

- ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休めてください。
- ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。（操作場所の明るさの目安:500ルクス）
- ・画面からある程度の距離をとって使用してください。
- ・明暗の差の大きい所では使用しないでください。
- ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。



指示

○本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。

○お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。

⚠ 注意



禁止

- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因になります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因になります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因になります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因になります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因になります。
- USBケーブルは、パソコンのUSBポートに直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因になります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。
- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因になります。
- AC電源アダプターおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対に使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露(露付き)に関して

- 結露は本製品を傷めます。下記をよくお読みください。
- 結露は以下の状況で発生する場合があります。
 - ・本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき。
 - ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなど冷風が直接あたる場所で使用したとき。
 - ・夏季に、冷房のきいた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用したとき。
 - ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

著作権法上の注意

- 本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許諾されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにも関わらず、この範囲を超えて複製、編集や複製物、編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

廃棄について(リサイクル)

●箱や緩衝材

パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

●製品

本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。



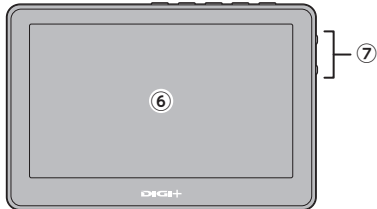
Li-ion20

各部名称

本体上面



本体正面



① 前ボタン

- ・通常時: 前の項目に移動
- ・ファイル再生時:
 - ・短押し: 前のファイルを再生
 - ・長押し: 早戻し

② 次ボタン

- ・通常時: 次の項目に移動
- ・ファイル再生時:
 - ・短押し: 次のファイルを再生
 - ・長押し: 早送り

③ 電源/決定/再生/一時停止ボタン

長押しで電源をオン/オフします。また、項目を確認、ファイルの再生と一時停止をします。

④ 戻るボタン

ひとつ前に戻ったり、実行中の操作を取り消します。

⑤ 録画/録音ボタン

本製品に接続された機器のコンテンツを録画/録音します。

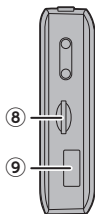
⑥ ディスプレイ

本製品の液晶ディスプレイです。タッチパネルではありません。

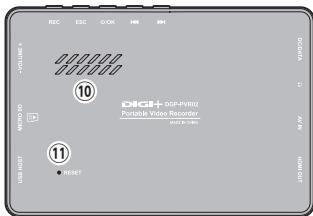
⑦ 音量調整ボタン

+側を押すと音量が大きくなり、-側を押すと音量が小さくなります。

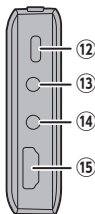
本体右側面



本体背面



本体左側面



- ⑧ **microSDメモリーカードスロット**
microSDメモリーカード(市販品)をセットして録画/録音したり、動画/静止画/音楽などのデータを再生したりできます。
- ⑨ **USBポート**
USBメモリー(市販品)をセットして録画/録音したり、動画/静止画/音楽などのデータを再生したりできます。
- ⑩ **内蔵スピーカー**
- ⑪ **リセットボタン**
細いピンなどで押すと、本製品が強制的に再起動されます。
- ⑫ **USB type-Cポート**
USBケーブル(付属品)を使用し、パソコンと接続してmicroSDメモリーカード内のファイルをコピーしたり、充電したりできます。
- ⑬ **音声出力端子**
市販品のヘッドフォンやイヤフォンを接続できます。
- ⑭ **映像/音声入力端子**
AVケーブル(付属品)を接続して、外部機器から録画できます。
- ⑮ **HDMI出力端子**
HDMIケーブル(市販品)を接続して、本製品の映像をテレビ等に出力できます。

電源オン/オフ

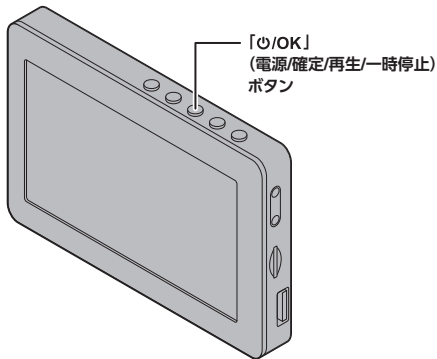
電源オン/電源オフ

電源オン

本体の電源がオフの状態、「**⓪/OK**」(電源/決定/再生/一時停止ボタン)を約5秒間長押しします。起動画面が表示され、電源がオンになります。

電源オフ

本体の電源がオンの状態で、「**⓪/OK**」(電源/決定/再生/一時停止ボタン)を約5秒間長押しします。終了画面が表示され、電源がオフになります。

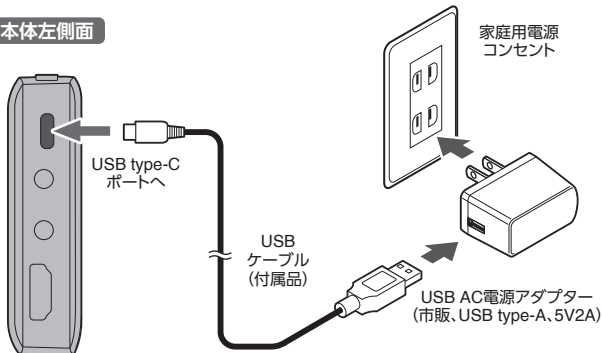


充電

充電する

- ① 本製品付属のUSBケーブルの大きい端子を市販のUSB AC電源アダプター (USB type-A、5V/2A出力) に差し込み、電源プラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。USBケーブルのもう片方を本製品のUSB type-Cポートに接続します。
- ② 画面に「バックグラウンドで充電」または「充電」と表示されます。いずれかを選択し、充電を開始します。

本体左側面



- ③ 充電が終了したら、速やかに接続を解除してください。
充電終了後に再び充電を行う際は、過充電しないよう、10～20分間程、時間を置いてから再充電を行ってください。

外部接続

パソコンと接続する

付属のUSBケーブルで本製品とパソコンを接続して、本製品を充電したり、挿入したmicroSDメモリーカードのデータを転送したりできます。

接続する場合

- ① 本体の電源をオンにして、付属のUSBケーブルの小さい端子を、本製品のUSB type-Cポートに接続し、大きい端子をパソコンのUSBポートに接続します。
- ② 画面に「充電およびデータ転送」、「充電」、「バックグラウンドで充電」と表示されます。「充電およびデータ転送」を選択します。

パソコンのUSBポートからの電力供給でも本製品を充電できます。

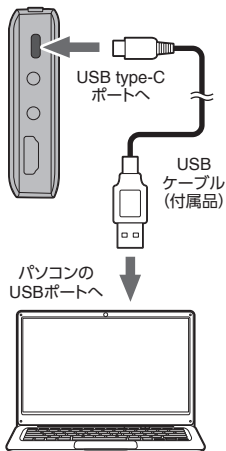
- ③ 本製品に挿入したmicroSDメモリーカードのファイルがパソコンに表示されます。パソコン上でファイルをコピーしたり、削除したりできます。

パソコンで認識されるのはmicroSDメモリーカードです。USBメモリーは認識されません。

取り外す場合

Windowsパソコンの場合、タスクバーから端末の取り外しを実行し、USBケーブルを取り外します。

本体左側面



microSDメモリーカードのセット

セットする場合

本体側面のmicroSDメモリーカードスロットに、microSDメモリーカード(市販品)をセットします。正常にセットされると、画面に「カード挿入」というメッセージが表示され、画面右上にmicroSDメモリーカードのアイコンが表示されます。

セットする方向を確認し、カチッと音がするまで差し込みます。microSDメモリーカードには、表裏/前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損する恐れがあります。

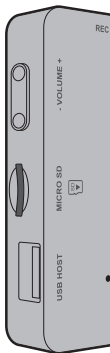
取り外す場合

microSDメモリーカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込むと、カードの頭が少し出てきます。カードの端をつまみ、まっすぐに引き抜きます。取り外しされると、画面に「カード取り出し」というメッセージが表示され、画面右上のmicroSDカードのアイコンが消えます。

- ※ 128GBまでのmicroSDメモリーカードに対応しています。
- ※ 一部対応していないメディアがあります。あらかじめご了承ください。
- ※ データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作や再生ができない場合があります。
- ※ 表示されないファイルは本製品では再生できません。また、表示されているファイルでも全く再生できない場合や、安定再生ができない場合があります。
- ※ ファイル名に表示できないコードがあるときは、文字化けを起こす場合があります。
- ※ microSDメモリーカードを無理にセットしたり、取り外したりしないでください。破損する恐れがあります。

本体背面から

microSD
メモリーカード
(市販品)



外部接続

USBメモリーのセット

セットする場合

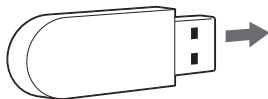
本体側面のUSBポートにUSBメモリー（市販品）をセットします。

正常にセットされると、本製品の画面に「外部メモリー挿入」と表示され、画面右上にUSBメモリーのアイコンが表示されます。

取り外す場合

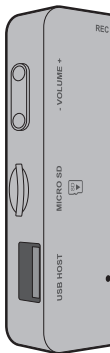
本体側面のUSBポートからUSBメモリー（市販品）を取り外します。

取り外しされると、本製品の画面に「外部メモリー取り外し」と表示され、画面右上のUSBメモリーのアイコンが消えます。



USBメモリー
（市販品）

本体背面から



- ※32GBまでのUSBメモリーに対応しています。
- ※一部対応していないメディアがあります。あらかじめご了承ください。
- ※データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作や再生ができない場合があります。
- ※表示されないファイルは本製品では再生できません。また、表示されているファイルでも全く再生できない場合や、安定再生ができない場合があります。
- ※ファイル名に表示できないコードがあるときは、文字化けを起こす場合があります。

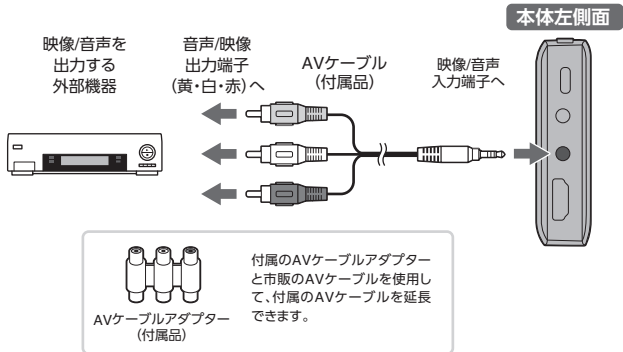
映像出力機器の映像を入力する

ビデオレコーダーなどの映像を出力する外部機器から本製品へ映像を入力できます。外部機器と本製品を付属のAVケーブルで接続する必要があります。

- ① 本体の映像/音声入力端子と、ビデオレコーダーなどの映像/音声出力端子を本製品付属のAVケーブルで接続します。

端子の接続は、【黄=映像】【白=音声・左】【赤=音声・右】になります。

- ② ホーム画面の「ビデオ入力」を選択すると、本製品に外部機器の映像が表示されます。外部機器の映像を録画する場合は、28ページを参照してください。



外部接続

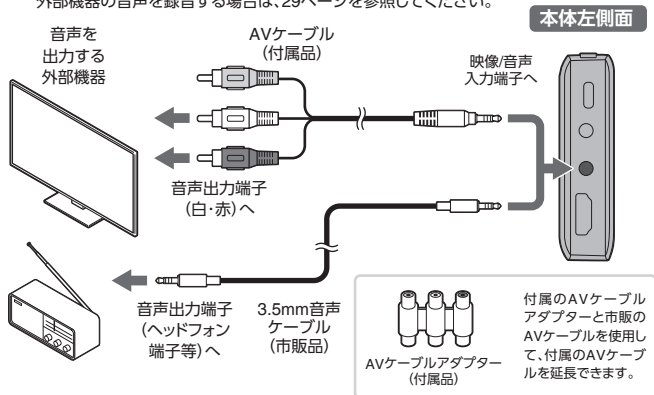
音声出力機器の音声を入力する

テレビやラジオなどの音声を出力する外部機器から本製品へ音声を入力できます。外部機器と本製品を付属のAVケーブルや市販の音声ケーブルで接続する必要があります。

- ① 本体の映像/音声入力端子と、テレビやラジオなどの音声出力端子を本製品付属のAVケーブルや市販の音声ケーブルで接続します。

端子の接続は、【白=音声・左】【赤=音声・右】になります。

- ② ホーム画面の「録音」を選択すると、本製品に外部機器の音声が入力されます。外部機器の音声を録音する場合は、29ページを参照してください。

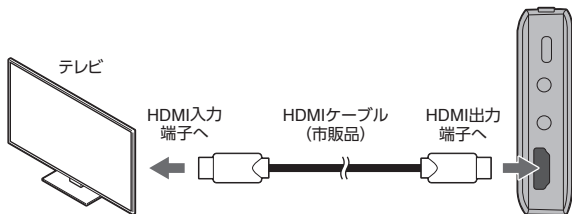


本製品の映像をテレビに出力する

本製品内のファイルをテレビの画面で見ることができます。

- ① 本製品のHDMI出力端子と、テレビのHDMI入力端子を市販のHDMIケーブルで接続します。

本体左側面



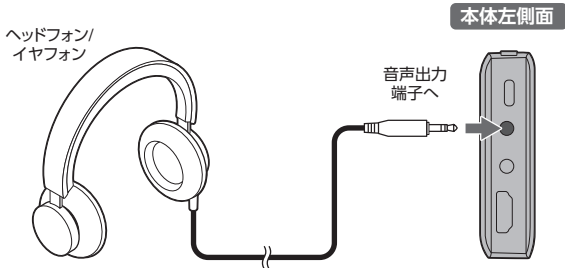
- ② テレビの入力をHDMIに切り替えます。本製品の画面がテレビに表示されます。

- ※「ビデオ入力」や「録音」を選択中はHDMIで接続したテレビから音声は出力されません。本製品のスピーカーや、本製品に接続したイヤフォンから音声が出力されます。
- ※「動画」や「音楽」からファイルを再生しているときはテレビから音声が出力され、本製品のスピーカーや本製品に接続したイヤフォンからは音声は出力されません。
- ※動画や音楽を再生中、または録画や録音中にHDMIケーブルを抜かないでください。問題が発生する場合があります。

外部接続

ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本体の音声出力端子に、ヘッドフォン/イヤフォン(市販品)を接続して、音声を聴くことができます。

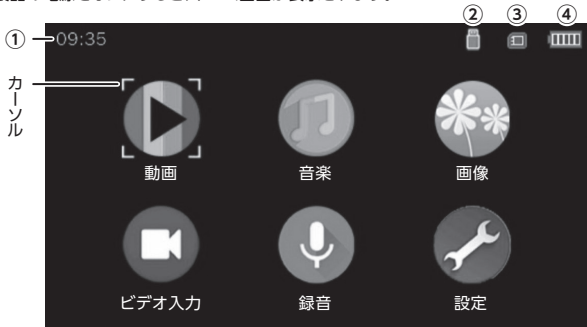


- ※ヘッドフォン/イヤフォンを接続すると、スピーカーからは音が出力されなくなります。
- ※ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、事前に音量を下げてから接続してください。
- ※マイク機能のある4極タイプのヘッドセット等には対応しておりません。正常に音声が出力されない場合があります。
- ※HDMIケーブルでテレビに接続し、「動画」や「音楽」からファイルを再生しているときはテレビから音声が出力され、スピーカーやイヤフォンからは音声は出力されません。

ホーム画面

ホーム画面の表示

本製品の電源をオンにすると、ホーム画面が表示されます。



本製品の状態

画面上部には本製品の状態が表示されます。

- ① 時計**
現在の時刻を表示します。
- ② USBメモリーアイコン**
USBメモリーが挿入されていると表示されます。
- ③ microSDメモリーカードアイコン**
microSDメモリーカードが挿入されていると表示されます。
- ④ バッテリーアイコン**
電池残量を表示します。

ホーム画面

ホーム画面の操作

本製品の操作は上部の5つのボタンで行います。「**⏮**」(前ボタン)と「**⏭**」(次ボタン)でカーソルを移動し、「**⏻/OK**」(電源/決定/再生/一時停止ボタン)で実行します。メニューの終了は「**ESC**」(戻るボタン)を押します。

動画

microSDメモリーカードやUSBメモリー内の動画ファイルを再生します。(25ページ参照)

音楽

microSDメモリーカードやUSBメモリー内の音楽ファイルを再生します。(26ページ参照)

画像

microSDメモリーカードやUSBメモリー内の画像ファイルを表示します。(27ページ参照)

ビデオ入力

本製品に接続された映像機器の映像を再生します。再生された映像は録画できます。(28ページ参照)

録音

本製品に接続された機器の音声を再生します。再生された音声は録音できます。(29ページ参照)

設定

本製品の表示や機能を設定します。(30ページ参照)

ファイルの再生

動画を再生する

- ① ホーム画面から「動画」を選択します。
- ② microSDメモリーカードやUSBメモリー内にある再生可能な動画ファイルが一覧で表示されます。選択して決定すると動画ファイルが再生されます。

ファイルを選択して「REC」（録画/録音ボタン）を長押しすると、選択したファイルを削除できます。

動画ファイル一覧画面

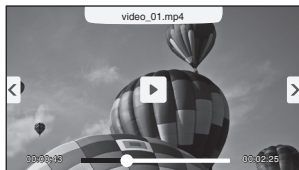


ファイル再生中の操作

再生中は本体上部のボタンで操作できます。

- ◀◀ 短押し: 前のファイルに移動します。
長押し: 動画を早送りします。
- ▶▶ 短押し: 次のファイルに移動します。
長押し: 動画を早戻しします。
- ⏸/OK 再生中に押すと一時停止し、再度押すと継続します。一時停止中は画面に経過時間等の情報が表示されます。
- ESC 一覧画面に戻ります。

一時停止画面



※microSDメモリーカードとUSBメモリーの両方を同時に挿入することは推奨しておりませんが、同時に挿入している場合は、両方のメディアのファイルを再生できます。

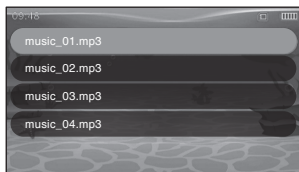
ファイルの再生

音楽を再生する

- ① ホーム画面から「音楽」を選択します。
- ② microSDメモリーカードやUSBメモリー内にある再生可能な音楽ファイルが一覧で表示されます。選択して決定すると音楽ファイルが再生されます。

ファイルを選択して「REC」(録画/録音ボタン)を長押しすると、選択したファイルを削除できます。

音楽ファイル一覧画面

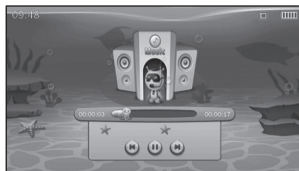


ファイル再生中の操作

再生中は本体上部のボタンで操作できます。

- ⏮ 短押し: 前のファイルに移動します。
長押し: 音楽を早送りします。
- ⏭ 短押し: 次のファイルに移動します。
長押し: 音楽を早戻しします。
- ⏸/OK 再生中に押すと一時停止し、再度押すと再開します。
- ESC 一覧画面に戻ります。

再生中の画面



※microSDメモリーカードとUSBメモリーの両方を同時に挿入することは推奨しておりませんが、同時に挿入している場合は、両方のメディアのファイルを再生できます。

画像を表示する

- ① ホーム画面から「画像」を選択します。
- ② microSDメモリーカードやUSBメモリー内にある表示可能な画像ファイルが一覧で表示されます。選択して決定すると画像ファイルが全画面で表示されます。

ファイルを選択して「REC」（録画/録音ボタン）を長押しすると、選択したファイルを削除できます。

画像ファイル一覧画面



ファイル表示中の操作

表示中は本体上部のボタンで操作できます。

- ◀◀ 短押し: 前のファイルに移動します。
- ▶▶ 短押し: 次のファイルに移動します。
- ⏪/OK 表示中に押すとスライドショーが開始されます。スライドショーでは約5秒で次の画像が表示されます。もう一度押すとスライドショーを停止します。
- ESC 一覧画面に戻ります。

※microSDメモリーカードとUSBメモリーの両方を同時に挿入することは推奨しておりませんが、同時に挿入している場合は、両方のメディアのファイルを表示できます。

録画 / 録音

動画を録画する

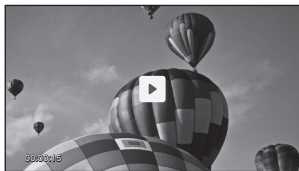
映像出力機器で再生した動画を録画できます。

- ① ホーム画面から「ビデオ入力」を選択します。正しく接続されている場合は、画面に接続した機器の映像が表示されます。
- ② 「REC」(録画/録音ボタン)を押すと録画が開始されます。

本製品で外部機器からの映像を長時間録画すると、25分ごとに録画ファイルが連続して保存されます。

- ③ 再度「REC」(録画/録音ボタン)を押すと録画を停止し録画ファイルが保存されます。また、「ESC」(戻るボタン)を押した場合は、録画ファイルを保存してホーム画面に戻ります。

録画中の画面



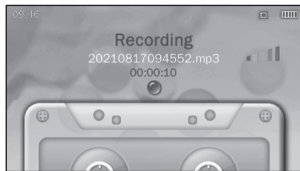
- ※録画ファイルは1ファイル約130MBですが、映像によってはサイズが大きくなります。
- ※録画ファイルと連続して保存された録画ファイルの間には1秒程度間隔が空きます。
- ※録画ファイルについて、映像と音声にズレが発生する場合があります。
- ※動画を録画する場合は、あらかじめ映像出力機器と本製品を付属のAVケーブルで接続する必要があります。接続方法は19ページを参照してください。
- ※動画を録画する場合は、microSDメモリーカードかUSBメモリーを挿入する必要があります。
- ※microSDメモリーカードとUSBメモリーの両方を同時に挿入することは推奨しておりませんが、同時に挿入している場合は、先に挿入したメディアに動画が保存されます。
- ※複製防止機能など搭載の機器やメディアによっては正しく録画できない場合があります。
- ※メディアによっては録画したファイルにノイズが入る場合があります。ご了承ください。

音声を録音する

音声出力機器で再生した音声を録音できます。

- ① ホーム画面から「録音」を選択します。正しく接続されている場合は、本体のスピーカーから接続した機器の音声が出力されます。
- ② 「REC」(録画/録音ボタン)を押すと録音が始まります。
- ③ 再度「REC」(録画/録音ボタン)を押すと録音を停止し録画ファイルが保存されます。また、「ESC」(戻るボタン)を押した場合は、録画ファイルを保存してホーム画面に戻ります。

録音中の画面



※音声を録音する場合は、あらかじめ音声出力機器と本製品を付属のAVケーブルや市販の3.5mm音声ケーブル等で接続する必要があります。接続方法は20ページを参照してください。

※音声を録音する場合は、microSDメモリーカードかUSBメモリーを挿入する必要があります。
※microSDメモリーカードとUSBメモリーの両方を同時に挿入することは推奨しておりませんが、同時に挿入している場合は、先に挿入したメディアに動画が保存されます。

設定

本製品の設定

ホーム画面で「設定」を選択すると、本製品の設定項目のリストが表示されます。各種設定項目を確認/変更できます。

「◀◀」(前ボタン)と「▶▶」(次ボタン)で項目を選択し、「⏻/OK」(電源/決定/再生/一時停止ボタン)で決定します。キャンセルする場合は「ESC」(戻るボタン)を押します。

画面オフ

何も操作しない状態から画面がオフになるまでの時間を設定します。

画面オフになったときは、「⏻/OK」(電源/決定/再生/一時停止ボタン)を押すと再度画面が点灯します。

明るさ

画面の明るさを調整します。

電源OFFタイマー

電源がオフになるまでの時間を設定します。

録画中に電源OFFタイマーで電源がオフになると、録画したファイルは自動的に保存されます。

システム言語

本製品の表示言語を設定します。

初期化

本製品の設定項目を工場出荷時の状態に戻します。

Version

本製品のバージョンを表示します。

時刻設定

時間を設定します。時刻設定では現時点で設定されている「時間:分」が表示されます。

音量調整ボタンを押して「時間:分」のいずれかを選択し、「◀◀」(前ボタン)、「▶▶」(次ボタン)を押して調整します。

確定したら、「**OK**」を押して決定します。キャンセルする場合は「**ESC**」を押します。

日付設定

日付を設定します。日付設定では現時点で設定されている「年-月-日」が表示されます。

音量調整ボタンを押して「年-月-日」のいずれかを選択し、「◀◀」(前ボタン)、「▶▶」(次ボタン)を押して調整します。

確定したら、「**OK**」を押して決定します。キャンセルする場合は「**ESC**」を押します。

ビデオ入力

「NTSC」、「PAL」から選択します。日本では「NTSC」を選択してください。

「NTSC」とはビデオ信号方式の規格のことで、「NTSC」と「PAL」では解像度や電波送信の方法などが異なります。PALはヨーロッパや中国などの方式となり、通常日本の映像機器では非対応となります。

主な仕様

対応メディア	microSDメモリーカード(最大128GBまで) USBメモリー(最大32GBまで)	
対応ファイル形式	動画 : AVI、FLV、MKV、MOV、MP4、TS、VOB 静止画 : BMP、GIF、JPG、PNG 音声 : MP3、OGG、WAV	
録画動画サイズ	720 × 480 約15fps(NTSCの場合)	
録画/録音ファイル形式	動画ファイル形式 : MP4 (約4.2MB/分、約250MB/時) 音声ファイル形式 : MP3 (約1.2MB/分)	
ディスプレイ	4.3インチ TFT液晶モニター	
画面解像度	480 × 272	
スピーカー	内蔵スピーカー 1W 8Ω ×1	
端子/スロット	USB type-Cポート(USB2.0)、音声出力端子、映像音声入力端子、HDMI出力端子、microSDメモリーカードスロット、USBポート	
電源	バッテリー	内蔵型リチウムポリマー充電電池(1500mAh/3.7V) 連続使用可能時間 : 約2.5時間 充電時間 : 約2時間(5V/2AのACアダプターの場合) ※使用状況や環境により変化する場合があります。
使用環境	温度 : 0℃~65℃・湿度 : 最大90%(結露なきこと)	
外形寸法	(W)約116 × (D)約18 × (H)約78 mm(突起部除く)	
質量	約150g	
生産国	中国	

■本製品の仕様は都合により記載内容を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

■すべてのデータは当社測定条件によります。

※動画の最大コマ数は状況により変動します。

※電池は製造日からの保存期間、使用状況などにより電池性能に差が生じ、電池寿命が記載より短くなる場合があります。本仕様はあくまで目安としてご参考ください。

※ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作や再生ができない場合があります。

※メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作や再生ができない場合があります。

※microSDメモリーカード、USBメモリーは別売となります。

※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

■液晶画面について


以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。

○明るさにむらが生じる場合があります。

○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

トラブルシューティング

電源が入らない(画面がオフのまま)	<ul style="list-style-type: none">○バッテリー残量がなくなっていますか。十分に充電してから起動してください。○「/OK」(電源/決定/再生/一時停止ボタン)を長押ししてください。短く押しただけでは起動しないことがあります。
動作が遅くなった	<ul style="list-style-type: none">○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ適正な周辺温度の場所でお使いください。
動作が不安定になった	<ul style="list-style-type: none">○静電気やノイズなどの影響により本製品の動作が不安定になった場合は、電源を入れ直すと改善される場合があります。
microSDメモリーカードやUSBメモリーが読み込まれない	<ul style="list-style-type: none">○microSDメモリーカードやUSBメモリーが正しく挿入されているか確認してください。○microSDメモリーカードやUSBメモリーの対応フォーマットはFAT32、exFATです。NTFSなどのフォーマットには対応しておりません。○microSDメモリーカードやUSBメモリーを挿入した状態で本製品とパソコンを接続した場合、パソコンからmicroSDメモリーカードのデータは確認できますが、USBメモリーのデータは確認できません。ご了承ください。
動画が再生されない	<ul style="list-style-type: none">○本製品で再生できる動画形式は「AVI、FLV、MKV、MOV、MP4、TS、VOB」です。動画の形式、コーデックを確認してください。なお、対応の形式でもファイルによって再生できない場合があります。ご了承ください。

音楽が再生されない	○本製品で再生できる音楽形式は「MP3、OGG、WAV」です。音楽データの形式を確認してください。なお、対応の形式でもファイルによって再生できない場合があります。ご了承ください。
静止画が再生されない	○本製品で再生できる画像の形式は「BMP、GIF、JPG、PNG」です。静止画データの形式を確認してください。なお、対応の形式でもファイルによって再生できない場合があります。ご了承ください。
画面の上下、または左右が切れる	○動画の縦横比(アスペクト比)等によって画面が切れる場合があります。
ノイズが出る、画像が乱れる	○複製防止機能など搭載の機器やメディアによっては正しく録画できない場合があります。 ○メディアによっては録画したファイルにノイズが入る場合があります。ご了承ください。 ○「設定」>「ビデオ入力」で、「NTSC」を選択してください。「PAL」は通常日本の映像機器では非対応となります。
録画、録音ができない	○microSDメモリーカードやUSBメモリーの空き容量が足りないと保存できません。ファイルを削除するなどして容量を確保ください。
ファイル一覧に目的のものが見つからない	○表示されているのは一覧の項目の一部ではありませんか。「◀◀」(前ボタン)/「▶▶」(次ボタン)を押して下の方に移動してください。

トラブルシューティング

本製品に関して、ご不明な点はチャットボットを利用してお答えいたします。
下記のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取るか、URLを入力してチャットボットのページにアクセスいただけます。

【URL】

https://www.smartbot.jp/webchat/digiplus_c11faq/

【QRコード】



アフターサービス

保証書について

- 本取扱説明書の背表紙に添付しています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証書には保証規定が記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本取扱説明書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- 取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

アフターサービス

サポートセンター

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

☎ 050-5212-5466

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

.....
Eメールアドレス：support@digiplus.online

サポートセンターからのお願い

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。

.....
※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定にさせていただきます。

■ 保証無償修理規定

本保証書は、保証規定により無償修理させていただくことをお約束するものであり、この保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

- 1 お客様が取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書を守り、正常なご使用状態でご使用になっていたにもかかわらず、保証期間中に故障した場合は、商品に本書を添え、販売店もしくはサポートセンターに修理をご依頼ください。無償修理をさせていただきます。尚、お買い上げ店などへご持参頂く際の交通費、サポートセンターへご送付いただく際の送料、諸掛りはお客様のご負担となります。
※ネットオークションでお買い上げいただいた場合、保証が適用されない場合があります。
- 2 保証の対象となる部分は本体のみです。付属品（USBケーブルやイヤフォンなど）や消耗品類は保証の対象外です。
- 3 以下の場合、保証期間内でも有償修理になります。
 - ①ご使用の誤り、および不当な修理や改造（塗装、外装の装飾、純正外ケースへの変更含む）、分解などによる故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の落下や輸送上の故障及び損傷
 - ③人的災害、自然災害、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷（水濡れ、水没、充電端子・ディスプレイ・外装などの破損含む）
 - ④一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輦、船舶への搭載）での使用による故障及び損傷
 - ⑤保管やお手入れの不備による故障及び損傷
 - ⑥樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷、腐食による故障及び損傷
 - ⑦故障の原因が本製品以外（電源など）にある、それを点検、修理した場合
 - ⑧付属品類及び消耗品部の損耗交換の場合の部品代
 - ⑨ソフトウェアの改変（Root化、OSの書き換え、アプリの改変）に伴うデータやアプリケーションの消失、動作不良
 - ⑩追加アプリインストールに伴うデータやアプリケーションの消失、動作不良
 - ⑪本保証書のご提示がない場合
 - ⑫本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ⑬日本国外で使用された場合
- 4 本製品での使用や、本製品の故障に起因する付随的損害（記録や再生により要した諸費用や、得べかりし利益の損失、データやその他機器の破損や損害など）については、弊社は一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

■ 保証書の取り扱いについて

- 1 本保証書をお受け取りの際は、販売店名及びご購入年月日等の所定必要事項に記入がされているかどうかをご確認ください。万一記入漏れがあった場合には直ちに販売店へお申し出ください。
- 2 本保証書は紛失、破損されても再発行は致しません。大切に保管してください。
- 3 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

製品に関するお問い合わせ先

【サポートセンター】 ☎ 050-5212-5466 Eメールアドレス：support@digiplus.online
受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

保証書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は大切に保管してください。お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、もしくは弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

型番

DGP-PVR02

シリアル
ナンバー

お名前

ふりがな

お客様ご記入欄

ご住所

□□□□-□□□□



購入日

年 月 日

保証
期間

お買い上げ日より **1年間**

販売店名・住所・電話番号